

水道事業会計

1 概 況

(1) 総括事項

(給 水)

本年度の総配水量は12,707千 m^3 、うち有収水量は10,481千 m^3 で、有収率は82.48%となり、前年度と比べて、総配水量が0.7%の減、有収水量が2.3%の減、有収率は1.36ポイント低下した。

なお、一日最大配水量は8月14日の42,968 m^3 で、前年度と比べて1,918 m^3 減少した。

(建設改良事業)

本年度の主な建設改良事業として、安全・安心な飲料水の安定した供給を図るため、老朽化した設備の更新や配水管等の布設替を施工した。

鬼神谷浄水場の動力制御盤等について、経年劣化に伴う更新を行い、施設の健全化を図った。

大見塚受水池・配水池、城山配水池の耐震化及び岩中浄水池改築に向けた詳細設計を実施した。

継続事業である城崎・港給水区配水施設整備事業については、引き続き送水管の布設替工事を実施した。

なお、老朽配水管整備事業等において、年度内に支払義務が生じなかった74,654千円を翌年度に繰り越すこととなった。

(経 理)

水道事業収益は2,332,744千円、水道事業費用は2,058,279千円となり、274,465千円の利益を計上し、内訳として、収益については営業収益1,691,366千円、営業外収益628,026千円及び特別利益13,352千円、費用については営業費用1,803,225千円、営業外費用252,020千円及び特別損失3,034千円となった。

資本的収入は572,040千円で、その内訳は企業債435,800千円、出資金35,423千円、負担金95,077千円、補助金5,719千円及び固定資産売却代金21千円となった。

資本的支出は1,527,669千円で、その内訳は建設改良費701,577千円（配水施設費698,132千円、固定資産購入費3,445千円）及び企業債償還金826,092千円となった。

2 業 務

(1) 業務量

事 項	平成29年度	平成30年度	増 減
給水人口	82,596 人	81,392 人	△ 1,204 人
給水戸数	33,151 戸	33,125 戸	△ 26 戸
総取水量	13,861,251 m ³	13,684,804 m ³	△ 176,447 m ³
総配水量	12,790,890 m ³	12,707,001 m ³	△ 83,889 m ³
有効水量	10,891,808 m ³	10,647,552 m ³	△ 244,256 m ³
無効水量	1,899,082 m ³	2,059,449 m ³	160,367 m ³
有収水量	10,724,348 m ³	10,480,964 m ³	△ 243,384 m ³
有収率	83.84 %	82.48 %	△ 1.36 %
一日平均配水量	35,044 m ³	34,814 m ³	△ 230 m ³
一日最大配水量	44,886 m ³	42,968 m ³	△ 1,918 m ³

(2) 事業収入及び費用に関する事項

事 項		平成29年度	平成30年度	増 減
事業収入 (A)	営 業 収 益	1,716,523,444 円	1,691,366,206 円	△ 25,157,238 円
	営業外収益・特別利益	660,441,790 円	641,377,536 円	△ 19,064,254 円
	計	2,376,965,234 円	2,332,743,742 円	△ 44,221,492 円
事業費用 (B)	営 業 費 用	1,851,469,894 円	1,803,225,053 円	△ 48,244,841 円
	営業外費用・特別損失	280,223,446 円	255,053,708 円	△ 25,169,738 円
	計	2,131,693,340 円	2,058,278,761 円	△ 73,414,579 円
損益 (A－B)		245,271,894 円	274,464,981 円	29,193,087 円

(3) 料金収入

事 項	平成29年度	平成30年度	増 減
水 道 料 金	1,666,075,900 円	1,638,413,165 円	△ 27,662,735 円
有 収 水 量	10,724,348 m ³	10,480,964 m ³	△ 243,384 m ³
有収水量 1 m ³ 当たり料金収入	155.35 円	156.32 円	0.97 円
有収水量 1 m ³ 当たり料金原価 ※1	168.28 円	166.71 円	△ 1.57 円

※1 $\frac{\text{経常費用} - (\text{受託工事費} + \text{材料売却原価} + \text{附帯事業費} ※2) - \text{長期前受金戻入} (\text{営業外収益})}{\text{有収水量}}$

※2 附帯事業費 = ダム管理費

3 会 計

(1) 企業債等の概況

ア 企業債

事 項	前年度末残高	本年度借入高	本年度償還高	本年度末残高
企業債(建設改良費等)	12,526,764,184 円	435,800,000 円	826,091,909 円	12,136,472,275 円

イ 一時借入金

事 項	前年度末残高	本年度中借入残高最高額	本年度末残高	限 度 額
一 時 借 入 金	0 円	0 円	0 円	300,000,000 円

4 財務諸表

平成30年度 豊岡市水道事業損益計算書 (平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

1 営業収益	円	円	円
(1) 給水収益	1,638,413,165		
(2) 受託工事収益	80,300		
(3) その他営業収益	<u>52,872,741</u>	1,691,366,206	
2 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	233,936,759		
(2) 配水及び給水費	188,738,553		
(3) 受託工事費	41,950		
(4) 総係費	175,054,859		
(5) 減価償却費	1,196,510,294		
(6) 資産減耗費	8,894,438		
(7) その他営業費用	<u>48,200</u>	<u>1,803,225,053</u>	
営業損失			111,858,847
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	2,985,259		
(2) 他会計補助金	288,195,213		
(3) 他会計負担金	5,350,072		
(4) 加入金	20,320,000		
(5) 長期前受金戻入	292,734,703		
(6) 雑収益	<u>18,440,172</u>	628,025,419	
4 営業外費用			
(1) 支払利息	233,738,855		
(2) ダム管理費	15,097,801		
(3) 雑支出	<u>3,183,624</u>	<u>252,020,280</u>	<u>376,005,139</u>
経常利益			264,146,292

5 特 別 利 益	円	円	円
(1) 過年度損益修正益	1,480		
(2) そ の 他 特 別 利 益	<u>13,350,637</u>	13,352,117	
6 特 別 損 失			
(1) 固 定 資 産 売 却 損	17,027		
(2) 過年度損益修正損	2,976,885		
(3) そ の 他 特 別 損 失	<u>39,516</u>	<u>3,033,428</u>	<u>10,318,689</u>
当年度純利益			274,464,981
前年度繰越利益剰余金			<u>898,200,877</u>
当年度未処分利益剰余金			<u><u>1,172,665,858</u></u>

平成30年度 豊岡市水道事業貸借対照表
(平成31年 3月31日)

資 産 の 部

1 固 定 資 産	円	円	円	円
(1) 有形固定資産				
イ 土 地		674,882,167		
ロ 建 物	1,995,269,422			
減価償却累計額	<u>780,942,914</u>	1,214,326,508		
ハ 構 築 物	32,847,032,018			
減価償却累計額	<u>13,744,517,365</u>	19,102,514,653		
ニ 機械及び装置	8,924,871,618			
減価償却累計額	<u>6,002,468,965</u>	2,922,402,653		
ホ 車両及び運搬具	20,636,520			
減価償却累計額	<u>18,527,753</u>	2,108,767		
ヘ 工具器具及び備品	86,982,083			
減価償却累計額	<u>71,414,667</u>	15,567,416		
ト 建設仮勘定		<u>549,971,403</u>		
有形固定資産合計			24,481,773,567	
(2) 無形固定資産				
イ 電話加入権		2,268,391		
ロ その他無形固定資産		<u>197,153,500</u>		
無形固定資産合計			<u>199,421,891</u>	
固定資産合計				24,681,195,458
2 流 動 資 産				
(1) 現金預金		2,966,312,459		
(2) 未収金	397,950,647			
貸倒引当金	<u>14,571,013</u>	383,379,634		
(3) 貯蔵品		22,567,199		
(4) 前払金		794,397		
(5) その他流動資産		<u>76,190</u>		
流動資産合計				<u>3,373,129,879</u>

資産合計

28,054,325,337

負 債 の 部

3 固 定 負 債	円	円	円
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	<u>11,310,259,256</u>	11,310,259,256	
企業債合計			
(2) 引当金			
イ 修繕引当金	<u>22,000,271</u>	22,000,271	
引当金合計			
固定負債合計			11,332,259,527
4 流 動 負 債			
(1) 企業債			
イ 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	<u>826,213,019</u>	826,213,019	
企業債合計			
(2) 未払金		297,601,618	
(3) 引当金			
イ 賞与引当金	11,447,000		
ロ 法定福利費引当金	<u>2,172,000</u>	13,619,000	
引当金合計			
(4) その他流動負債		<u>4,920,308</u>	
流動負債合計			1,142,353,945
5 繰 延 収 益			
長期前受金		11,496,947,719	
収益化累計額		<u>5,729,330,193</u>	
繰延収益合計			<u>5,767,617,526</u>
負債合計			18,242,230,998

資 本 の 部

6 資 本 金			7,508,187,082
7 剰 余 金			
(1) 資本剰余金			
イ 受贈財産評価額	18,564,928		
ロ 国庫（県）補助金	52,301,559		
ハ 一般会計補助金	2,816,312		
ニ 工事負担金	75,531,973		
ホ その他資本剰余金	<u>161,626,627</u>	310,841,399	
資本剰余金合計			
(2) 利益剰余金			
イ 建設改良積立金	250,000,000		
ロ 資産維持積立金	570,400,000		
ハ 当年度未処分利益剰余金	<u>1,172,665,858</u>	1,993,065,858	
利益剰余金合計			
剰余金合計			<u>2,303,907,257</u>
資本合計			<u>9,812,094,339</u>
負債資本合計			<u><u>28,054,325,337</u></u>

5 その他の書類

平成30年度 豊岡市水道事業キャッシュ・フロー計算書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

(単位 円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	274,464,981
減価償却費	1,196,510,294
賞与引当金の増減額 (△は減少)	898,000
法定福利費引当金の増減額 (△は減少)	155,000
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△ 2,566,272
修繕引当金の増減額 (△は減少)	△ 4,045,200
長期前受金戻入額等	△ 297,396,638
受取利息及び受取配当金	△ 2,985,259
支払利息	233,738,855
固定資産除却損等	1,208,719
未収金の増減額 (△は増加)	14,320,585
未払金の増減額 (△は減少)	△ 8,376,210
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△ 1,704,121
前払金の増減額 (△は増加)	364,897
その他資産の増減額 (△は増加)	8,980
その他負債の増減額 (△は減少)	△ 803,007
小計	1,403,793,604
利息及び配当金の受取額	2,985,259
利息の支払額	△ 233,738,855
業務活動によるキャッシュ・フロー	1,173,040,008

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 475,118,984
有形固定資産の売却による収入	19,463
国庫補助金等による収入	5,295,370
負担金による収入	77,350,292
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 392,453,859

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	435,800,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 826,091,909
他会計からの出資による収入	35,422,800
豊岡市奨学基金への支出	△ 700,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 355,569,109

資金増加額 (又は減少額)	425,017,040
資金期首残高	2,541,295,419
資金期末残高	2,966,312,459